

最終処分場周辺環境における水質検査の結果について

【公共用水域での定期的な水質検査】

令和2年に有機フッ素化合物の一種である PFOS・PFOA が公共用水域における「要監視項目」に追加され、旭川市でも市内4か所の公共用水域で定期的な水質検査を実施していますが、これまで、いずれの箇所においても PFOS・PFOA は公共用水域の指針値を大きく下回っています。

PFOS・PFOA とは

化学物質の一種で、2000年代はじめ頃まで様々な用途で使用。環境での残留性や健康影響の懸念から国際的に規制が進み、日本を含む多くの国で製造・輸入等が禁止。

【PFOS・PFOA に関する規制】

ng…ナノグラム（1グラムの10億分の1）

区分	水質に関する基準	PFOS・PFOA の基準値	
水道水	水道水質基準	50ng/ℓ	R8.4.1 施行
公共用水域	公共用水域の水質汚濁に係る環境基準	なし	（指針値 50 ng/ℓ）※
ごみ処分場	廃棄物最終処分場における排出基準	なし	設定なし

※指針値…直ちに環境基準とはせず引き続き知見の集積に努めるべきと判断されるものについて評価するための値

【旭川市廃棄物処分場と旧中園廃棄物最終処分場の水質検査】

現在、ごみ処分場の放流水には PFOS・PFOA に関する基準値はありませんが、旭川市のごみ処分場における今後の水処理の在り方の参考とするため、令和8年7月2日に廃棄物処分場と旧中園処分場の放流水の自主的な水質検査を実施したところ、放流水から PFOS・PFOA が検出されました。

表1 処分場放流水等の調査結果（測定日：R8年7月2日）

区分		採水箇所	検査結果	排水基準
廃棄物処分場	浸出水	原水槽（未処理）	1,100ng/ℓ	設定なし
	放流水	活性炭処理前	640 ng/ℓ	設定なし
	放流水	活性炭処理後	45 ng/ℓ	設定なし
旧中園処分場	放流水	河川放流前	190 ng/ℓ	設定なし

【自主検査後の対応】

検査結果を踏まえ、活性炭処理（水質の一時的な悪化に備えた高度処理設備）を常時運転に切り替えるとともに、放流水による公共用水域への影響を把握するため、8月18日に放流水と河川水の追加検査を実施し、放流水合流地点の河川水の濃度がいずれも指針値を下回っていることを確認しました。

表2 合流地点前後の江丹別川と放流水の調査結果（測定日：R8年8月18日）

区分		採水箇所	検査結果	指針値
廃棄物処分場	江丹別川	萬代橋（合流前）	0.6 ng/ℓ	50 ng/ℓ
	放流水	活性炭処理後	88 ng/ℓ	設定なし
	江丹別川	開明橋（合流点下流）	1.2 ng/ℓ	50 ng/ℓ
旧中園処分場	放流水	放流水	210 ng/ℓ	設定なし
	江丹別川	江丹別橋（合流点下流）	7.0 ng/ℓ	50 ng/ℓ

検査結果から廃棄物処分場の活性炭処理前の放流水も河川水で十分に希釈され指針値を下回ることが推察されます。今後も定期的な調査を継続し、状況に応じて適切に対応していきます。